

# 常総学院同窓会々報

発行 / 常総学院高等学校同窓会 編集 / 同窓会会報編集委員会  
委員長 / 飯田晃久 印刷 / (株)大鵬社



今年の秋の叙勲で本校の櫻井富夫理事長が旭日章を受章されたという嬉しい知らせが飛び込んできました。茨城県議会議員七期にわたって地域社会に多大な貢献をされたというのが主な理由ですが、それと同時に茨城の私学振興にも非常に力を注ぎ常総学院を進学面でも部活面でも押しも押されぬ名門校に育て上げてきました。

さて話は変わりますが今的一年生から大学入試制度が大幅に変わってきます。従来の知識を問う問題から思考力・判断力・表現力重視へと舵を切りつつあります。その為のアクティブラーニングを可能とするICU教育のため本校でも今全館Wi-Fi化を進めています。更に私立はもとより国公立も後期試験を廃止してその分をAO、推薦入試に切り替えてきていました。そこで問われるのは、在学中の様々な活動です。部活・委員会活動、探求活動各種資格・検定試験の実績等が問われます。本校でも外部への様々なコンテストへの参加を積極的に勧めています。最近では県内の理系女対象のサイエンス・テクノロジーコンテストで優勝、準優勝を独占し、国際会議場で開かれたIWP主催の研究内容を英語でプレゼンするコンテストで優勝、会長賞と会場賞を受賞しました。

本校からこれまでに東大四十一名、医学部医学科が五百七名の合格者を輩出しております。入学時の偏差値に比べて大学合格実績が非常に高いことでこれまで様々な週刊誌等で評価をされました。近はそれに加えてこのグローバル社会で必須とされるプレゼンとディベート・ディスカッション能力の強化に努めています。本校から社会に貢献できる人材を二三人でも多く輩出することが本校の氏名であり、そのような姿が卒業生の間に多く見られるようになってきたのは非常に喜ばしい限りです。



常総学院高等学校 校長

玉井 尚良

ごあいさつ

# 活躍する卒業生

東京バラソン  
ペリグリーン

体育大学 陸上競技部  
パラアスリートプロジェクト

第一十三期生 山本 卓也

林野庁で働いて

在校生の皆さんも、毎日一生懸命勉強や部活に励んでいることだと思います。自分の夢を叶えるためには辛いことや大変なことも沢山あると思いますが、自分の理想の将来をイメージしながら頑張って下さい。わたしも東京オリンピックに向けて頑張ります。また、堂総生の中から一人でも多くの人が東京パラリンピックに携わってくれたら嬉しく思います。

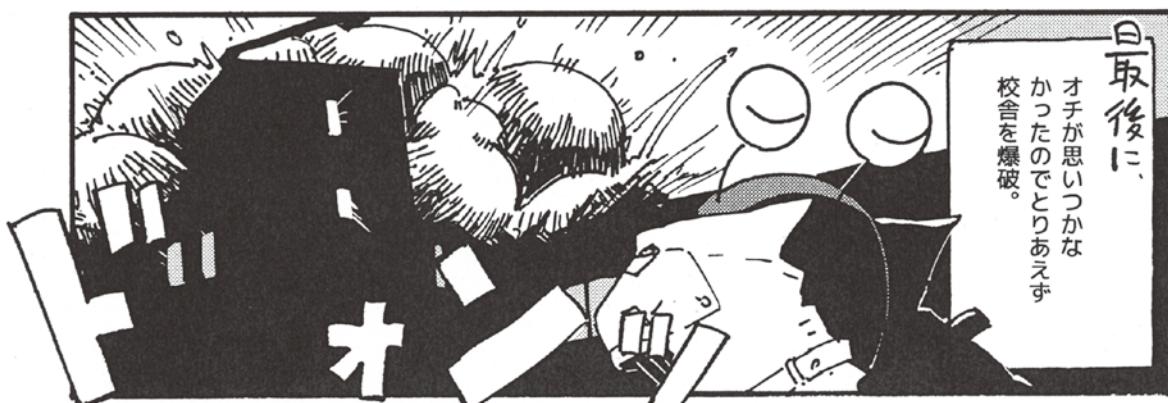
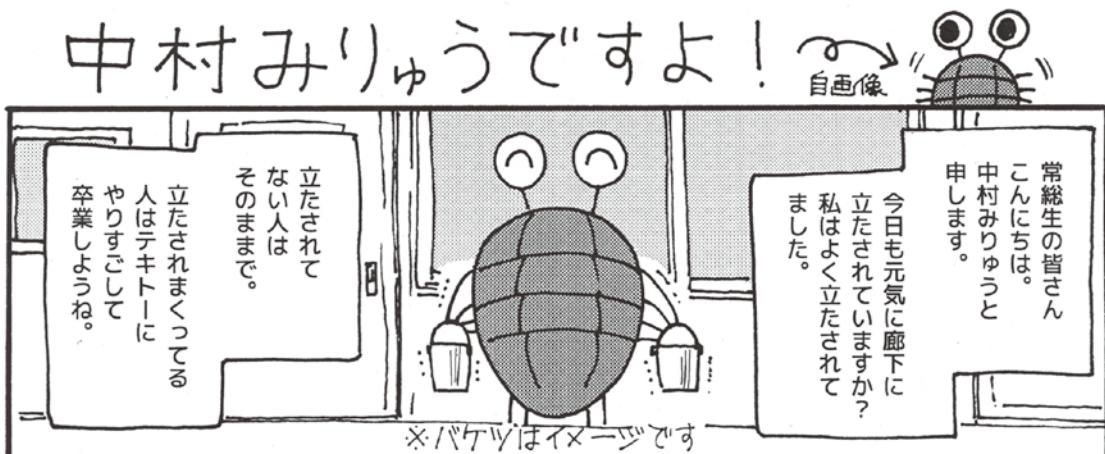
練習は辛く厳しいですが、大会で記録が伸びたときはその何倍もの嬉しさや達成感を感じることが出来ます。今年には、国内大会の走り幅跳びにおいてアジア新記録を出すことが出来、アジア競技大会にも出場しました。自己記録には及ばず銅メダルと悔しい結果になりましたが、今はこの悔しさが更に自分を強くするバネになると感じています。

私は、小学五年生の時に病気で左足を切斷しました。小さい頃から体を動かすことが大好きな私にとって、スポーツが出来なくなるということはとても辛く絶望していましたが、中学二年生の時にスポーツ用義足に出会い、数年ぶりに走ることが出来ました。そのときの嬉しさが忘れられず、本気で東京パラリンピックを目指したいと思い、昨年日本体育大学に入学しました。

大学入学と同時に本格的に陸上競技を始め、毎日必死に練習しています

私は国家公務員として林野庁に勤務しております。林野庁とは森林・林業の事務全般を扱う行政機関であり、私は北海道の国有林を管理するために

有するそのよつた経験をたくさん積んで  
欲しいと思います。最初は嫌悪していた  
場所も、意外と肌に合っていることも住々  
にしてあるのです。そういうことを経験  
することが今は何よりも貴重で、将来の  
貴方達に一番身になる事だと思います。  
そのような事を考えながら将来、貴  
方達の中から一緒に働く人が出てくる  
事を心より楽しみにしております。



中学生十一期生、高校二十六期生の中村みりゅうさんは高校卒業後、美術大学に進学し、アニメの背景作成などを経て、現在は漫画家として活躍しています。昨年、「20××年地球記念日」で第七十一回ちばてつや賞奨励賞を受賞、今年八月に「コミック DAYS」(講談社)で原画を担当する「オートマン」の連載がスタートしました。今回は、同窓会誌のために特別漫画を書き下ろしてくれました。今後のますますの活躍を期待したいです。

# 特集!! 氷泳部

我が部の歩み

水泳部顧問  
飯嶋  
弥生

水泳部は、昭和八十年に発足しました。三年前から水泳部の歴史が始まり、今年（平成三十年）で三十四年を迎えることが出来ました。創部一年目で、インターハイで決勝に進出し、入賞（女子八〇〇m自由形四位）といつ華々しいスタートを切りました。平成六年より水泳部顧問になり、この年にはインターハイで男子五〇〇m自由形優勝。翌年にも同種目で優勝し、二連覇を成し遂げ、さらに、日本高校新記録を樹立しました。平成十年には、4競技（競泳・飛込・アーティスティックスイミング・水球）全てにわたって選手が入部するようになりました。平成十三年には、男子高飛込でインターハイ優勝、水球でもインターハイ出場（現在は活動なし）、アーティスティックスイミングも団体出場を果たすなど栄華を築いたように思われました。しかし、試練の時もありました。部員不足や監督交代など、部の存続に不安と危機感を感じ、つい一时も幾度となくありました。平成十六年には、部員不足でインターハイ連続出場は途絶えるかと思われた年でした。そのよつなかでしたが、「スマミングスクールの指導者」と中学校の先生のお力添えをいたたき、全国中学出場の選手が入部してくれました。男子平泳ぎでインターハイ三年連続決勝進出、入賞も果たすなど、全国大会連続出場の権を繋いでくれました。

平成十三年に監督を引き継いでから、インターハイで初の表彰台に立った選手が、平成十八年に入学したその年にインターハイ女子一〇〇m背泳ぎで三位、団体

○二〇年東京オリンピック。メダルを期待される水泳選手の中でも高校生スマーマーの池江璃花子選手の活躍は目を見張るものがあり、日本の水泳界に夢と希望を与えてくれています。わが部員も今後も全国大会表彰台を目指し切磋琢磨し、更なる成長を遂げられるためにもチームが一丸となって活動してまいります。

水泳部が存続できているのも学校関係者をはじめ、保護者の皆様や卒業生、そして各スイミングスクールの指導者の支援があつてのことと感謝しております。今後も初心を忘れずに努力していきたいと思います。ありがとうございます。

## 「主将として」

二年二組 飯泉 由平

私達水泳部は今年の夏、県民総体で男子「位女子二位」という成績を残す事が出来ました。

私自身、入学時から特別活躍出来る選手ではなくいつも不甲斐ない結果にチームメイトに申し訳ない気持ちでいっぱいでした。そういう時には先輩やチームメイトがいつも励ましてくれた事でまた頑張ろうと思える事が出来ました。そして三年生になり主将として今まで私が結果を思うようにでない部員に声をかけてモチベーションが下がらないよう努力をしました。水泳は個人競技ですが一つのチームとして大会に出場します。そのため個人の努力も必要ですが大切なのはチームメイトを応援する、

「主將として」

三年二組 飯泉由平

績を収めてくれました。間近に迫った二〇一〇年東京オリンピック。メダルを期待される水泳選手中でも高校生スマーマーの池江璃花子選手の活躍は目を見張るものがあり、日本の水泳界に夢と希望を与えてくれています。わが部員も今後も全国大会表彰台を目指し切磋琢磨し、更なる成長を遂げられるためにもチームが一丸となつて活動してまいります。

水泳部が存続でできているのも学校関係者をはじめ、保護者の皆様や卒業生、そして各スイミングスクールの指導者の支援があつてのことと感謝しております。今後も初心を忘れずに努力していくたいと思います。ありがとうございます。

「主将として」

三年二組 飯泉 由平

私達水泳部は今年の夏、県民総体で男子一位女子二位という成績を残す事が出来ました。

仲間と共に最高の舞台へ

三年五組 菊地 夏佳

私は八月に名古屋で行われたインターハイで個人種目とリレー種目に出場しました。

私は二年生のときはも個人種目でインターハイに出場しました。来年は仲間と共に最高の舞台で輝きたい。この甲子年を胸に、三年生ではリレー種目にも力を入れました。しかしインターハイ予選の関東大会まで一度もインターハイの標準記録を切れなしままでした。一発勝負で向かえた関東大会。とてつもない緊張の中、レース前に円陣を組み、メンバーの気持ちを一つにさせました。一人一人が良いタイムで繋ぎ、「一秒ほどタイムを縮め、インターハイへの切符を得ること」が出来ました。私はあの瞬間、あの景色を忘れることができません。



私たち吹奏楽部は顧問である本団先生をはじめ、講師の先生、先輩方のご指導をもと「才能より努力」をモットーに日々練習に励んでいます。

私たち吹奏楽部コンクール全国大会で金賞を受賞すること目標にして、楽器の技術向上だけでなく人として成長することも大切にし、毎日努力を積み重ねています。また、学年間の上下関係は最低限にし、バンド全体で一丸となれるよう心がけています。

先日行われた全国大会には三年連続二十回目の出場をすることができました。望む結果ではありませんでしたが、自分たちのできる最高の演奏をし、悔い無く終える事が出来ました。このように私たちが青春をかけて努力し続けた。望む結果ではありませんでしたが、最後まで翔け昇ることができたのは、保護者の方々をはじめ、応援してください愛される部活となれるよう日々精進していきますので、これからも応援よろしくお願いします。

私たち吹奏楽部コンクール全国大会で金賞を受賞すること目標にして、楽器の技術向上だけでなく人として成長することも大切にし、毎日努力を積み重ねています。また、学年間の上下関係は最低限にし、バンド全体で一丸となれるよう心がけています。

私たち吹奏楽部コンクール全国大会で金賞を受賞すること目標にして、楽器の技術向上だけでなく人として成長することも大切にし、毎日努力を積み重ねています。また、学年間の上下関係は最低限にし、バンド全体で一丸となれるよう心がけています。

### 全国大会を終えて

三年五組 小塚 宏太

### 吹奏楽部



# 部活動



### チアリーディング部 ダンスドリル大会

一年十八組 酒井 日菜乃



### かるた部 全国大会にむけて

一年十一組 花田 るな

### バレーボール部 関東大会を終えて

三年一組 石井 愛莉



の雰囲気に圧倒されることなく堂々とした演技を行なう事が出来ました。結果は三位。アメリカで行われる、世界大会への出場権を得られました。三位という結果は悔しかつたですが、自分達の中で最高の演技が出来たと思っています。

次の大会は一年生と一緒に出場します。人数も多くの分、演技構成が難しくなると思いますが、チアの誰かを応援するという気持ちを忘ることなく、多くの人が笑顔になれる様な演技をしたいと思います。

次の大大会は一年生と一緒に出場します。人数も多くの分、演技構成が難しくなると思いますが、チアの誰かを応援するという気持ちを忘ることなく、多くの人が笑顔になれる様な演技をしたいと思います。

十一月に行われる関東大会には、過去最多人数の七人の出場が決まりました。この勢いで、一番の目標である国体全国出場ができるようこれまで以上に頑張っていきたいと思います。応援よろしくお願いします。

私達チアリーディング部は、経験者が少ない中、自分達で演技構成を考え、二年生だけという少人数でダンスドリル大会に出場しました。関東大会では部門優勝をし、全国大会へ出場でき、とても嬉しかったです。

全国大会に向けての練習で私達が一番意識していたのは、演技中の笑顔です。この練習のおかげで、全国大会で

最後まで翔け昇ることができたのは、保護者の方々をはじめ、応援してください愛される皆様のおかげです。これからも感謝の気持ちを忘れず、たくさんの方々から愛される部活となれるよう日々精進していきますので、これからも応援よろしくお願いします。

私たち競技かるた部は、国体全国出場を目指し、二十二名の部員で日々練習に励んでいます。映画などの影響もあり競技人口が増え、競争が激しくなった中、八月に長野で行われた全国総合文化祭に二名が

の方の支えや応援があり、先生方の熱いご指導があつたからです。

「心闘」と部訓を掲げ、全国を目指して日々仲間と共に切磋琢磨しながら練習に励んでいます。今年は平均身長が低い分、どのチームよりも「拾つてつなぐバレー」をモットーにし、お互いをライバルと意識しながら、鼓舞激励し合いい、上を目指して努力しています。こうして当たり前に練習ができる事、環境に感謝をし、たくさんの方に恩返しができるようさらに努力していきます。これからも応援よろしくお願いします。



## 駅伝部

関東の舞台から次のステップへ  
一年六組 神田 幸奈

私は茨城県選手権大会の一万mに出場して三位に入賞しました。高校生から社会人まで共に走る県選手権大会では上位六位が関東選手権大会に進めま



## 駅伝部

関東の舞台から次のステップへ  
一年六組 神田 幸奈



## 駅伝部

関東の舞台から次のステップへ  
一年六組 神田 幸奈



## 駅伝部

関東の舞台から次のステップへ  
一年六組 神田 幸奈

す。駅伝部から三名が出場して全員が関東出場を決めました。

中学生から陸上を始めて初の関東の舞台は地元茨城でした。慣れているはずの競技場は全く違うものに見え、出走資格のある人のみ入れる練習場所やコートの仕方、そして会場は特別な雰囲気がありました。当日、強風の中、順序盤から有力選手についていきました。目標タイムに届きませんでしたが新たな課題も発見して良い経験となつたことを覚えていました。

今後は夏の練習の成果を発揮する駅伝です。駅伝では自分の力と仲間の力を合わせて櫛をつけ全員で関東駅伝大会で上位を目指します。応援よろしくお願いします。

私たち男子バトミントン部は、顧問の木内先生、山口先生、北見先生はじめ、OBの方々のもと、一年生五人、二年生四人の計九人で日々の練習に励んでいます。練習場所は本校の体育館と近隣の体育館を利用して毎日練習することが出来ています。

十一月に行われた県新人戦では、個人戦はベスト四にダブルスが三つ、シングルスは三つ、団体戦は一位という結果でした。まだまだという思いと一人一人課題が見つかった試合でした。三月末には、茨城県で行われる全国選抜大会があります。地元開催なので、地元の方々に誇れるように一日一日の練習を大切にし、個人・団体戦共にベスト八以上に入りたいと考えています。

そして、私たちがバドミントンできてるのは、多くの支えがあるからなので少しでも恩返しができるよう頑張っていきます。

## 男子バドミントン部

二年五組 沼尻 大星

二年一組 鈴木 幸恵

## 女子バドミントン部

二年一組 鈴木 幸恵

私たちちは、磯部先生、相澤先生、原田先生のご指導のもと、臥薪嘗胆をチームのスローガンとして日本一を目指し、学校の近隣の体育館で日々練習に励んでいます。新チームになつてから初めて臨んだ全国私学大会では三位に入賞することができ、新チームとしての良いスタートがきれました。三月に地元茨城で開催される全国選抜大会で優勝するため、自分の可能性を信じて一人一人が誰にも負けないという気持ちをもつて練習しています。地の利を生かしてこの大会で優勝し、日本一という目標を達成したいと考えています。

そして、私たちが毎日バドミントンをできているのは、周りの多くの方々の支えと応援があるからです。その感謝の気持ちを忘れず日々精進していきます。



**全国大会を終えて**  
**二年八組 藤井 泰陽**

パワーリフティング部は現在、二年生七名が入賞し、団体では女子が一位、男子が六位という結果となりました。この大会で引退となつた三年生達でしたが、それぞれが自分のできる最高のパフォーマンスをすることが出来たのではないかと思います。特に、オヌ花さんは大会新記録を樹立するなど健闘でした。

今では三年生が引退してしまいましたが、偉大な先輩達に少しでも追いつくことができるよう日々練習にはげみ、三月にむかえる新人戦では、部員の全員がそれぞれのベストを尽くせるように心がけたいと思います。今までパワーリフティング部を支えてくださった先輩方や保護者のみなさん、今後とも応援よろしくおねがいします。

## 強化部の活動状況

前項にあげた部活動以外の強化部における活動の様子です。

来年度の大会に向けて、自己を高め、日々鍛錬に励んでいます。引き続き応援をお願いします。



**野球部**



**剣道部**



**サッカー部**



**ラグビー部**

茨城県ベンチプレス選手権大会  
つばさ杯ベンチプレス大会



部活動活動実績

# 茨城県陸上競技リレー選手権大会

## 茨城県陸上競技リレー選手権大会

# ■男子バスケットボール部

茨城県予選会  
全国高等学校バスケットボール選手権大会

茨城県最終予選会 全国高等学校バスケットボール選手権大会 ベスト8

ダブルス	シングルス	3位	木村 優成
ダブルス	シングルス	※インターハイ出場	ベスト8
ダブルス	シングルス	【屋代 和志】	【羽鳥 大輝】
ダブルス	シングルス	4位	ベスト8
ダブルス	シングルス	ベスト16	ベスト8
ダブルス	シングルス	【小松崎 瑛士】	ベスト8
ダブルス	シングルス	【大輝】	大輝
ダブルス	シングルス	【和志】	和志
ダブルス	シングルス	【屋代】	屋代
ダブルス	シングルス	【木村】	木村
ダブルス	シングルス	優勝	優勝

# 常總学院同窓會会報

男子100m	7位	【松浦 謙聖】
男子4×100mリレー	7位	【塙澤・松浦・赤澤・永田】
茨城県高等学校陸上競技個人選手権大会		
一年男子走幅跳 優勝	【塙澤 仁康】	

つくば市秋季卓球大会	
女子シングルス1部トーナメント	3位
女子シングルス2部トーナメント	優勝
女子シングルス3部トーナメント準優勝	[阿弥 花厘]
舞	[齊藤 彩織]

卷之二

県南地区高等学校陸上競技新人大会  
男子4×100mリレー 7位 [高橋・白井・小澤・塩澤]  
女子4×400mリレー 5位 [鈴原・佐々木・竹澤・岸]  
男子走幅跳 県大会シード [塩澤 仁康]

## 茨城県高等学校弓道春季大会兼 関東高等学校弓道大会県南A地区予選会 女子団体

男子走幅跳	8位	三原
男子三段跳	4位	塙澤
女子走幅跳	3位	匠
女子三段跳	3位	仁康
以上	（鮎原 最新人気出場 このひ）	

**男子団体** ※県大会出場決定  
個人男子 5位 [松信 祐里]  
**スポーツチヤンピオンフェスティバル2018**  
個性的 高校の部 団体 2位 [松信・穂谷・青柳]  
個人 3位 [大曾根・高橋・大曾根・高橋]

茨城県高等学校陸上競技新人大会

個人  
3位  
【青柳 賢史朗】

男子三段跳	男子走幅跳	男子走幅跳
女子三段跳	女子三段跳	女子三段跳
第72回国民体育大会	第72回国民体育大会	第72回国民体育大会
少年B 男子 走幅跳	少年B 男子 走幅跳	少年B 男子 走幅跳
茨城県代表	茨城県代表	茨城県代表
塙澤 仁康	塙澤 仁康	塙澤 仁康
5位	5位	5位
【鮎原 こころ】	【鮎原 こころ】	【鮎原 こころ】
優勝	3位	3位
【塙澤 仁康】	【塙澤 仁康】	【塙澤 仁康】

県南A地区夏季大会	男子団体	2位	太田・羽鳥・青柳
茨城県高等学校弓道新人大会県南予選会	男子個人	優勝	青柳
女子団体	※県大会出場	賢史朗	
男子団体	※県大会出場		

卓球部

# 関東高等学校卓球大会 県南地区予選会

**関東高校バスケットボール競技**  
茨城県南A地区予選会 準優勝 ※県大会出場  
**全国高校総体バスケットボール競技**  
茨城県南A地区予選会 ベスト4

## ■女子バスケットボール部

関東高等学校卓球大会 県南地区予選会  
男子ダブルス ベスト10【宮本龍希／石塚響一】  
男子シングルス ベスト20【水流章一】

**関東高校バスケットボール競技**  
茨城県南A地区予選会 準優勝 ※県大会出場  
**全国高校総体バスケットボール競技**  
茨城県南A地区予選会 ベスト4



第69回関東高等学校水泳競技大会茨城県予選会

女子400m自由形	女子800mフリーリレー	2位
女子400mメドレーリレー	2位	【菊池・福崎・永塚・中島・小野】※関東大会出場
男子400mフリーリレー	2位	男子800mフリーリレー
【猿山・遠藤・薄・徳淵・佐藤】※関東大会出場	【猿山・遠藤・薄・徳淵・佐藤】	男子400mメドレーリレー 1位
男子400mメドレーリレー 1位	【佐藤・樺本・徳淵・猿山】※関東大会出場	100m平泳ぎ
【佐藤・樺本・徳淵・猿山】※関東大会出場	200m平泳ぎ	100m平泳ぎ
200mバタフライ	4位	【樺本・渉】
100mバタフライ	3位	※関東大会出場
200mバタフライ	4位	【樺本・渉】
100mバタフライ	1位	【永塚・そら】
200mバタフライ	2位	※関東大会出場
100mバタフライ	2位	【遠藤・美帆】
200m個人メドレー	2位	【遠藤・蒼生】
400m個人メドレー	2位	※関東大会出場
200m個人メドレー	2位	【菊地・夏佳】
100mバタフライ	6位	※関東大会出場
200mバタフライ	6位	【中島・愛梨】
100mバタフライ	6位	※関東大会出場
200m平泳ぎ	3位	【福崎・愛】
200m平泳ぎ	2位	※関東大会出場
50m自由形	1位	【徳淵・凜】
100m自由形	1位	※関東大会出場
200m背泳ぎ	2位	【小野・舞夏】
100m背泳ぎ	2位	※関東大会出場
200m背泳ぎ	7位	【佐藤・大旺】
1500m自由形	8位	【軍司・壯太】
日本アーティスティックスイミング カツブ2018茨城県予選会	2位	【笹川・夢帆】
ソロ テクニカルルーチaine ※日本アーティスティックスイミング チャレンジカップ出場決定	※関東大会出場	【笹川・夢帆】
【笹川・夢帆】	※関東大会出場	200m自由形

関東高等学校水泳競技大会兼 第86回日本高等学校選手権水泳競	200m背泳ぎ
	400mフリーリレー
	400mメドレーリレー
	100m平泳ぎ
	200m平泳ぎ
	50m自由形
	100m自由形
	200mバタフライ
	400mフリーリレー
	400mメドレーリレー
	800mフリーリレー
	400m個人メドレー
	400mフリーリレー
	400mメドレーリレー
	800mフリーリレー
	400mフリーリレー
	400mメドレーリレー
	800mフリーリレー
	800mフリーリレー
※以上イン	800mフリーリレー
第86回日本高等学校選手権水	200m平泳ぎ
日本アーティスティックスイ	50m自由形
カツブ2018	50m平泳ぎ
ソロ テクニカルルーティ	100m平泳ぎ
チームフリールーティーン	100m平泳ぎ
第41回全国JOCジュニアオ	50m自由形
夏季水泳競技大会	200m平泳ぎ
第73回国民体育大会水泳競	200m平泳ぎ
アーティスティックスイミン	50m自由形
茨城県代表	50m自由形
茨城県高等学校新人水	100m自由形リレー
第44回茨城県高等学校新人水	男子200mリレー
競泳競技	男子200mメドレーリレー
	200m自由形
	400m自由形
	400m自由形
	400m自由形
	200m自由形
	200m自由形
	200m背泳ぎ

駅伝部

■競技かるた部



# 進路指導室より活動報告

## 大学入試状況

2018年度大学入試の状況について簡単に述べたいと思います。志願状況は国公立大で前年並み、私立大で増加と国私で異なる状況となりました。系統別では、近年の「文高理低」を基調としつつも、社会情勢が反映される動向となっています。新卒の採用が好調なことから経済系の人気が際立つ一方、農学系や資格に直結した医療系・教育系の人気は低調でした。また、成長分野への期待感から情報系で志願者が増加しました。また、私立大では受験料割引、複数学科併願制度など、1人あたりの出願数を増やす仕組みが広がっており、志願者増の要因となりました。一方、都市部大規模大を中心に定員超過を是正するため、正規合格者数を減らし、補欠候補者数を増やす大学が目立ちます。補欠からの繰り上げで調整することにより入学者数を厳格に管理しようとする方針のあらわれであろうと考えられます。今年の入試にもこのような傾向は続くようですので、特に都内の私立大学入試の厳しさが緩和される見通しは立ちません。したがって、受験校の選定には特段の慎重さが必要になります。

そのような中で昨年は、国公立大学では筑波大をはじめとする医学部医学科に3名、東京医科歯科大学歯学部に1名などを含め95名、私立大学ではいわゆる早慶上理・GMARCH85名を含む886名の計981名の合格者を出すことができました。この同窓会報が発刊される頃は、今年度の3年生の推薦・AO入試の結果がほぼ出揃い、私立大学の一般入試が始まる頃であろうかと思いますが、我々進路指導部の教員は受験生のサポートに全力で行ないたいと考えています。

## 2020年度の入試が大きく変わります

さて、2020年度、現高1生が受験する入試から大きな変化が起ります。1つ目のポイントは現行の大学入試センター試験が廃止され、新テスト「大学入学共通テスト」が導入されることです。一部記述式を導入するなど、新しい出題形式も加わり、全教科において思考力・判断力・表現力をより重視した問題が出題されます。また、英語は民間の英語検定試験を活用することにより「読む」「聞く」「書く」「話す」の4つの技能がすべて問われる入試になります。2つ目のポイントは学力の3要素が求められる入試になることです。学力の3要素とは、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協同性」のことです、これらの力を「多角的・総合的に評価」する入試になるということです。すでに国公立大学の推薦・AO入試の新規導入・定員拡大など、その動きは強くなってきています。このような新しい動きに対して本校では、クラスディスカッションや1分間スピーチを始めとして様々な対応策を講じていますので、日々の学習活動を大切にし、きちんとした学校生活を過ごすことで、自然と志望校突破の力が身に付き、良好な大学合格実績につながることと確信しております。

## 進路講演会について

なお、本校では、ほぼ毎月進路講演会を実施しております。在校生は希望制で自由に参加できます。参加者は毎回100名を超える大盛況の状況です。卒業生で、各界でご活躍の方々の講演も随時募集しております。生徒にとって、さまざまな分野で活躍されている卒業生の姿を見ることはこれ以上ない進路指導になるものと考えています。ぜひ、ご協力ををお願いいたします。

最後になりますが、卒業生の皆様のご健勝と益々のご活躍をお祈りいたします。

(進路指導室長 須藤 正浩)





## 常総学院高等学校 四年制大学別合格者数

平成30年10月1日現在

## ■国公立大学

大学名	5ヶ年	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
小樽商科	1	1	0	0	0	0
帯広畜産	1	0	1	0	0	0
北見工業	16	2	2	6	4	2
北海道	3	1	0	1	0	1
北海道教育	2	1	0	1	0	0
室蘭工業	1	0	0	0	1	0
岩手	1	0	0	0	0	1
東北	5	0	0	4	1	0
宮城教育	1	0	1	0	0	0
秋田	8	0	1	4	3	0
山形	10	6	1	1	0	2
福島	2	0	0	1	1	0
茨城	156	22	40	32	31	31
筑波	58	10	18	13	13	4
宇都宮	3	1	1	0	1	0
群馬	5	2	1	0	2	0
埼玉	11	3	0	3	3	2
千葉	9	4	3	2	0	0
お茶の水女子	4	1	3	0	0	0
電気通信	1	1	0	0	0	0
東京	2	0	1	0	1	0
東京医科歯科	4	1	0	1	1	1
東京外国语	3	0	0	1	2	0
東京学芸	4	0	1	2	1	0
東京芸術	2	0	0	2	0	0
東京工業	1	1	0	0	0	0
一橋	1	0	1	0	0	0
横浜国立	4	0	2	1	0	1
新潟	3	0	2	1	0	0
富山	2	0	1	0	1	0
山梨	2	1	0	0	0	1
信州	3	1	0	1	0	1
岐阜	1	0	1	0	0	0
静岡	2	1	0	0	0	1
滋賀	1	0	0	1	0	0
大阪	2	0	0	1	0	1
神戸	1	0	0	0	1	0
鳥取	1	0	0	0	0	1
島根	1	1	0	0	0	0
広島	2	0	1	0	1	0
山口	1	1	0	0	0	0
高知	1	0	0	1	0	0
長崎	2	1	0	0	0	1
九州	1	0	0	0	1	0
宮崎	2	0	0	1	0	1
鹿児島	1	1	0	0	0	0
鹿屋体育	1	0	0	1	0	0
琉球	5	0	1	2	1	1
釧路公立	16	2	2	2	4	6
公立はこだて未来	3	0	0	1	2	0
青森公立	3	0	0	0	0	3
秋田県立	2	0	0	0	1	1
国際教養	1	0	0	0	1	0
会津	4	2	1	0	0	1
福島県立医科	3	1	0	0	2	0
茨城県立医療	14	3	3	3	3	2
群馬県立県民健康科学	1	0	0	0	0	1
群馬県立女子	4	2	0	0	2	0
高崎経済	7	2	0	2	1	2
前橋工科	3	0	0	1	0	2
埼玉県立	2	0	0	0	0	2
首都大学東京	5	0	2	1	1	1
横浜市立	7	2	1	3	0	1
都留文科	2	0	0	2	0	0
岐阜薬科	1	0	0	0	1	0
尾道私立	1	0	0	0	1	0
広島市立	1	0	1	0	0	0
長崎県立	1	0	0	0	1	0
名桜	2	0	0	1	1	0
長野	1	0	0	0	0	1

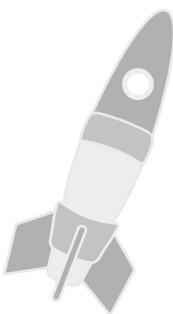
## ■文部省管轄外学校

大学名	5ヶ年	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
防衛医科大学校	8	1	2	3	0	2
気象大学校	1	0	0	1	0	0
農業能力開発総合大学校	18	8	0	3	1	6
防衛大学校	70	12	19	17	12	10
国立看護大学校	3	0	0	1	1	1

大学名	5ヶ年	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
国士館	73	14	19	16	17	7
駒澤	83	16	30	12	12	13
駒沢女子	6	0	2	1	1	2
サ						
埼玉医科	11	5	1	2	1	2
産業能率	21	3	4	2	5	7
自治医科	1	0	1	0	0	0
実践女子	19	7	4	5	2	1
芝浦工業	58	19	11	9	12	7
順天堂	23	3	10	4	3	3
城西	22	2	4	9	2	5
昭和	11	1	2	2	3	3
昭和女子	34	3	7	8	9	7
昭和薬科	2	0	0	0	1	1
女子栄養	10	3	2	3	1	1
女子美術	4	0	2	1	0	1
白百合女子	2	1	0	0	1	0
駿河台	4	0	0	1	0	3
成蹊	20	10	3	4	2	1
成城	17	6	4	4	2	1
聖心女子	15	3	2	2	1	7
清泉女子	17	3	4	4	3	3
聖マリアンナ医科	2	1	0	1	0	0
聖路加国際	2	0	0	0	1	1
専修	56	7	8	15	15	11
創価	9	6	1	1	1	0

大学名	5ヶ年	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
武藏野美術	3	0	2	1	0	0
明海	31	6	3	4	11	7
明治学院	37	10	8	3	11	5
明治薬科	6	1	1	1	2	1
自白	30	9	3	4	7	7
ラ						
立正						
立命館						
龍谷						
麗澤						
ワ						
和洋女子						
(医学部医学科合計)						
【国公立】						
【私立】						
合計						
(四年制大学合計)						
大正						
大東文化						
高千穂						
拓殖						
玉川						
多摩美術						
千葉工業						
多摩美術						
東海						
東京医科						
東京慈恵会医科大学						
東京女子						

# 常総学院中学校便り



私は、今回のブリティッシュヒルズ内留学において、さまざまなことを感じ、学ぶことができました。最初は、基本的にすべて英語と聞いていてすぐ不安になりました。しかし、実際に話をしてみると、わからない単語は一つ一つ知っている言葉に置き換えて教えてもうることができ、よく理解できました。ただ単に英語を話すだけではなく、楽しみながら学ぶことができたのでとても有意義でした。これから先、英語が大切だと思っているので、もうと勉強していくことを思います。

常友祭では、ブリティッシュヒルズチームとして、イギリスの歴史や文化を紹介することになりました。教室の柱を利用してビッグベンの装飾をした点はよくできたと思っています。来校者に対して、模造紙に書いたイギリスの紹介を使ってつましく説明できなかつた点が反省点です。たくさんの協力と工夫があつた点は来年も続けていき、反省点は来年に生かしていきたいと思います。

## ブリティッシュヒルズに行って

一年四組 村田 彩果

一年  
ぶり

好き、なーとを  
もつと!!

一年一組 坂本 武蔵

私は、科学技術に興味がある僕は、科学探求フィールド活動を選びました。校外学習では、JAXAや産総研、食と農の科学館を見学しました。現代社会においては、科学技術の発達によって、機械が僕たち人間のできない仕事をしてくれることがわかりました。

発表会では、校外学習で学んだことをもとにして、グループの人と一緒にパワーポイントにまとめて発表しました。宇宙と農業というテーマでの発表で、チームワークのよさを武器に、科学探求のフィールド賞をいただきました。

文化祭では、探究フィールドごとに企画展示を行いました。僕たちは模型のロケットを作成しました。いま何をすべきかの見通しを立てて行動すべきだと反省しましたが、ロケットの模型の作成は、みんなと協力したからこそ達成できました。素晴らしい仲間を大切にし、今後も活動し

## 2度目の挑戦で 得たもの

〇〇年生

一年一組 塚本 帆南

二年一組 戸頃 悠妃

私は十月に茨城キリスト教大学で行われた英語スピーチコンテストに二度目の出場をして、四位に入賞することができました。

昨年もこのコンテストに参加しましたが、入賞することはできませんでした。

その悔しさをバネに「何としても入賞したい!」という気持ちで、昨年の反省点であった表情や姿勢、アイコンタクトなど細かな身振りにまでこだわって練習しました。

昨年との大きな違いは、練習のときに先生とマンツーマンではなく、KVA杯という他のスピーチコンテストに出場するクラスメイトと一緒にすることで、クラスメイトのスピーチを見て、私も真似したり、ネイティブの先生からクラスメイトに向けられるアドバイスにも「私はどうか」と自問自答しながら、私なりに工夫してスピーチを完成させました。

私が入賞できたのは、こうした工夫が功を奏し、先生方のご指導のおかげであることはもちろんですが、何よりもクラスメイトとともに練習できたという環境が大きかったと思います。今年のスピーチコンテストでは「チームで学ぶことは一人で学ぶよりもたくさんのがつくること」を実感しました。これからも、今回の教訓を活かして、自分の表現力を磨きをかけていきました。

十月に行われた国内研修発表会において、私は「東大寺南大門と金剛力士像」をテーマに調べ、パワー・ポイントを用いて発表しました。

発表するからには「誰よりもテーマについて詳しくなる」と決め、かなり深く調べるあまり、夏休みには、気づけば血眼になつてパソコンに向かって発表しました。

一通り調べがついた私に待ち構えていたのは、あまり使ったことのなかつたパワー・ポイントとの格闘でした。しかし、アニメーションなどを用いてゲーム感覚でスライドを作成しているうちに、操作にも慣れ、満足のいく資料が完成しました。

発表のときには、「聞き手が何を知りたいのか」を意識して、聞き手がより興味を示しそうな部分に多くの時間をかけたり、クイズや豆知識などの双方向のやり取りを組み込んで関心を引いたりしました。

今回の発表会を通して、「自分が苦手だと思つていることでも、努力することでそれが得意になる」ということを学びました。これからも、自分の苦手分野を克服して、得意分野をもっと広げていけるように、何事にも積極的に挑戦していきたいです。

## 国内研修発表会で 学んだこと

私は十月に茨城キリスト教大学で行われた英語スピーチコンテストに二度目の出場をして、四位に入賞することができます。

昨年もこのコンテストに参加しましたが、入賞することはできませんでした。その悔しさをバネに「何としても入賞したい!」という気持ちで、昨年の反省点であった表情や姿勢、アイコンタクトなど細かな身振りにまでこだわって練習しました。

昨年との大きな違いは、練習のときに先生とマンツーマンではなく、KVA杯という他のスピーチコンテストに出場するクラスメイトと一緒にすることで、クラスメイトのスピーチを見て、私も真似したり、ネイティブの先生からクラスメイトに向けられるアドバイスにも「私はどうか」と自問自答しながら、私なりに工夫してスピーチを完成させました。

私が入賞できたのは、こうした工夫が功を奏し、先生方のご指導のおかげであることはもちろんですが、何よりもクラスメイトとともに練習できたという環境が大きかったと思います。今年のスピーチコンテストでは「チームで学ぶことは一人で学ぶよりもたくさんのがつくること」を実感しました。これからも、今回の教訓を活かして、自分の表現力を磨きをかけていきました。

発表のときには、「聞き手が何を知りたいのか」を意識して、聞き手がより興味を示しそうな部分に多くの時間をかけたり、クイズや豆知識などの双方向のやり取りを組み込んで関心を引いたりしました。

今回の発表会を通して、「自分が苦手だと思つていることでも、努力することでそれが得意になる」ということを学びました。これからも、自分の苦手分野を克服して、得意分野をもっと広げていけるように、何事にも積極的に挑戦していきたいです。



# 「フィールド別 校外学習を終えて

二年二組 脇田 ヒロ

十月十六日に、私たち二年生は、医学探究フィールドが関東甲信越ブロック血液センターと本所防災館に、科学探究フィールドがリストアードとそのエリア東京に、私が所属する人文探究フィールドは読売新聞社と東証アローズに見学に行きました。

読売新聞社では取材体験をしました。三人一組になつて同じ催しに参加した五人から取材し、記事を書いていくのですが、取材の順序によつて質問の内容が変わり、記事の内容も大きくかわっていくことが体験でき、ものごとの優先順位決めや、多方向から見ることの大切さを学びました。

東証アローズでは、上場の際につづく鐘や株価の電光掲示板などが圧巻でした。私が想像もつかないほどの大額のお金がやり取りされていることを肌で感じました。会社設立のための資金集めをロールプレイ形式で学び、その後、一〇〇〇万円を元手に株の投資ゲームを行いました。いろいろな国や機関による指標や発言によって世界経済が大きく揺らぐことを知りました。

どちらの訪問先においても、新聞やニュース等で世の中の動きを感じるには「今」の勉強がとても大切だと感じました。



二年生

# 挑戦してみる大切さ、NZで学んだこと

三年生  
三日目

三年二組 津久田 あかり



海外へ行くというのに実感があまりないまま、ニュージーランドの海外研修は始まりました。そのせいか発見や驚きの一つ一つが私に大きな感動を与えていました。トイレのボタンや道に咲く花までもが日本とは違う事がとても新鮮でした。英語を使っての「ミニュニケーーション」はうまく伝わらないことの方が多く大変でしたが、うまく伝わったことが自信となり、次の会話へ繋がりました。この海外研修を通して学ぶ事は人それぞれだと思いますが沢山の事に挑戦してみる事が大切だと思います。

三年三組 青木 喜大

研修旅行でNZに行つてきて私が身に染みて感じたことがあります。それは自分の英語力についてです。初めて英語圏に行ってみて英語を極力使いましたが、自分の英語力の未熟さに加え、今後努力しなければならないことを改めて痛感しました。それはファームステイや、学校訪問のときに特に感じました。伝えたいことがあっても伝えられないことはとても不自由で大変なことでした。人と会話できるとの大変さなど普段日本では感じることの出来ないことを学べた充実した旅でした。



# 常総学院教育学会新役員のご挨拶



会長  
菅谷博之  
(高校・英語科・進路指導部)

この度、常総学院教育学会の会長を仰せつかり責任の重さを痛感しております。

本会は、常総学院で学び、教育関係の職に就いた方々が誰でも集える会です。定例会として10月の第2土曜日の午後に集い、教育について情報交換をする中から研鑽を積む、年に一度の教育関係者の同窓会です。次年度も魅力ある企画を立案しております。

これまで未登録の卒業生の方々、是非以下のメールアドレスより必要事項をご連絡下さい。次の教育学会の案内をメールにて送らせて頂きます。多数の方々のご連絡をお待ちしております。

未来を担う若者の為共に教育のあり方を熱く語り合いましょう!



副会長  
櫻井直己 (4期卒)  
(高校・事務次長)

私はリコージャパンで24年間勤務し、15年間管理職をさせていただき、30年度より本校にお世話になっています。前職での経験を活かし、常総学院教育学会のお役に立てればと思います。

今後のテーマとして、法改正が騒がれている"働き方改革"などが皆様の共通の悩みごとであったりします。過去の延長線で行っていたことを根本的に変化させ、対応することが必要な環境や社会となりました。そのため、これからは0ベースで物事を考え、枠組みにとらわれず柔軟な発想を教育学会のメンバーと考え、共有することで、働きやすい環境や新たな気づきができます。その活動の対価として子供たちの教育に繋がると信じています。

初代会長の思いを我々が引き継ぎ、情報が集まる場に育てていきたいと思います。



副会長  
祐源 愛 (19期卒)  
(中学・国語科・特別活動課)

教員は視野が狭くなりがちだと言われますが、それは裏返せば、朝から晩まで現場で奮闘している証拠でもあると思います。ただ、私たちは「普通」の教員で満足したくはありません。「普通」は視野が狭くなりがちならば、広く情報を交換しあえる場をつくろうではありませんか。初代会長の青柳隆雄先生が、学会発足にあたり抱いた思いを引き継ぎ活動してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いします。



副会長  
西牧奈緒 (26期卒)  
(高校・情報科・情報処理課)

情報処理科を担当しております。そこで本会では、会員の方々の情報を集約し名簿の作成や、facebook等を利用し情報を発信してまいります。常総学院を卒業し、各学校で活躍されている皆さんよりの近況報告等を頂けるのを楽しみにしております。

今後の教育学会活動計画や行事のご案内等はネットを通して発表していきたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

教職関係者の方々へ・・是非『常総学院教育学会』へご登録ください。会費等は一切掛かりません。登録連絡先メールアドレスは次の通りです。(josso\_edu@josoo.ac.jp) 登録された方々へは会合等のご案内をお送りします。申し込みのメールには、卒業年度、氏名、電話番号、メールアドレス、勤務先、近況等をご記入下さい。

■平成29年度 常総学院高等学校同窓会決算書  
(平成29年4月1日～平成30年3月31日まで)

▼収入の部					(単位:円)
科 目	予算額	決算額	増 減	備 考	
1.会 費	8,590,000	10,190,000	1,600,000		
卒業生会費	780,000	885,000	105,000	終身会費26名、会員36名	
在校生会費	7,810,000	9,305,000	1,495,000	終身会費111名、会員653名	
2.雑 収 入	12,000	3,457	△8,543	受取利息他	
3.前年度繰越金	61,758,125	61,758,125	0		
収入の部計	70,360,125	71,951,582	1,591,457		

▼支出の部					(単位:円)
科 目	予算額	決算額	増 減	備 考	
1.消耗品費	100,000	8,272	△91,728	事務用品等	
2.通信運搬費	800,000	824,767	24,767	会報送報	
3.印刷製本費	1,700,000	1,745,289	45,289	会報印刷代等	
4.会議費	200,000	101,156	△98,835	役員会時飲み物代等	
5.旅費交通費	300,000	84,000	△216,000	役員会時旅費	
6.部活動補助費	3,500,000	880,000	△2,620,000	男女バドミントン部 硬式野球部等	
7.記念品費	750,000	923,910	173,910	コサージュ、生徒手帳代	
8.広報費	110,000	0	△110,000	新聞広告料	
9.行事費	400,000	420,218	20,218	常友祭テント代等	
10.雑費	200,000	116,250	△83,750	振込手数料等	
11.次年度繰越金	62,300,125	66,847,711	4,547,586		
支出の部計	70,360,125	71,951,582	1,591,457		

上記のとおり決算いたしました。

平成30年5月12日 常総学院高等学校同窓会会長 飯田 晃久

上記の決算書について諸帳簿関係証書を監査した結果、適正かつ正確であることを証明致します。

平成30年5月12日 会計監査 久保田 美幸 前川 信史

平成29年度決算について

- 収入の部  
当初の予算額より卒業生終身会費の納入が増えた為、会費収入が増となりました。
- 支出の部  
ソフトボール部・男子バドミントン部・女子バドミントン部・女子バレーボール部・バーフィティング部・陸上部・駅伝部・水泳部・JRC・写真部・チアーリーディング部・常総学院教育学会補助・卒業生・新入生への記念品等の事業活動を行いました。その他、支出は極力経費の節減に努めました。

■平成30年度 常総学院高等学校同窓会予算書(案)  
(平成30年4月1日～平成31年3月31日まで)

▼収入の部					(単位:円)
科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考	
1.会 費	8,685,000	8,590,000	95,000		
卒業生会費	705,000	780,000	△75,000	終身会費20名、会員35名	
在校生会費	7,980,000	7,810,000	170,000	終身会費50名、会員673名	
2.雑 収 入	12,000	12,000	0	受取利息他	
3.前年度繰越金	66,847,711	61,758,125	5,089,586		
収入の部計	75,544,711	70,360,125	5,184,586		

▼支出の部					(単位:円)
科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考	
1.消耗品費	100,000	100,000	0	事務用品等	
2.通信運搬費	850,000	800,000	50,000	会報送報	
3.印刷製本費	1,800,000	1,700,000	100,000	会報印刷代等	
4.会議費	200,000	200,000	0	役員会時飲み物代等	
5.旅費交通費	300,000	300,000	0	役員会時旅費	
6.部活動補助費	3,500,000	3,500,000	0	硬式野球部 男女バドミントン部等	
7.記念品費	900,000	750,000	150,000	コサージュ、生徒手帳代	
8.広報費	110,000	110,000	0	新聞広告料	
9.行事費	450,000	400,000	50,000	常友祭テント代等	
10.雑費	200,000	200,000	0	振込手数料等	
11.次年度繰越金	67,134,711	62,300,125	4,834,586		
支出の部計	75,544,711	70,360,125	5,184,586		

平成30年度予算について

平成30年度予算は、平成30年度の事業計画と平成29年度の収支実績を勘案して編成致しました。

- 収入の部  
卒業生の入会金、会員673名、会員年会費50名を収納予定として計上致しました。
- 支出の部  
本年度の事業計画は、①第18号同窓会会報の発行②常総学院教育学会への補助③会員への同窓会会報郵送④各部活動への補助④卒業生・新入学生への記念品が主なものである。これに基づき予算を編成致しました。

平成29年度常総学院高等学校同窓会 会務分担表(案)

担当	本 部 役 員	学 校	主 な 業 務	担 当	本 部 役 員	学 校	主 な 業 務			
総務	副会長 泉琢磨 副会長 坂田英一	岡田慎一郎 中原僚汰 山田拓也 中根弘貴	飯塚康弘 仲野谷宗治 櫻井亮史	会議の招集・運営・進行 同窓会の統括的業務	事務局	副会長 伊沢勝徳 副会長 入江道雄	酒井野間口 平井昭修 神野智也 上原拓也 小倉明子 田村佳子 乙高優人 永妹江梨佳 藤島泰仁 島倉美代	覚子司 司也 拓也 明子 佳人 仁美 百代	青柳隆 田中光 片山恵 櫻井直己	事務局と相互連携
経理	副会長 伊藤哲也	塚本勝則 櫻井勝 猪瀬高美 平澤雅義	磯部和弘 大隈聖賀	予算編成と執行・決算 諸会費等の徴収						
会報	副会長 山口大式	中川弘一郎 渡辺裕次 伊藤俊太郎 鈴木由美子 菊池季子 内田大樹 高野大輔 金子切風 堀川横 春日良 佐伯伸智 佐藤信二朗 佐藤誠司 藤田佳耶 堀越早紀	牧野絵美 谷川義宣 祐祐愛 松林康徳 林越まり 難波千恵紀 相澤理沙 西牧奈緒 浮田成美 荒木清 和潤 国井信二朗 佐藤誠司 藤田佳耶 堀越早紀	会報の編集・発行	監事	久保田美幸	前川信史	本会会計の監査		
								同窓会事務局より		
								常総学院高等学校同窓会総会開催のお知らせ		
								日時 平成31年5月26日(日)午前10時から		
								場所 常総学院高等学校 視聴覚教室		
								会員皆様の多数の御出席をお待ちしております。		
								悪質な電話勧誘にご注意		
								同窓会事務局あるいは常総学院事務局と名乗って、電話などで強引に勧誘する事件が発生しています。不審な勧誘、確認調査等を受けた場合には、即答せず同窓会事務局までお問い合わせ下さい。同窓会事務局が調査を行う場合は、同窓会長や校長の名前が入った郵便で行います。		
								会報への寄稿をお願い致します。		
								会員皆様より会報への寄稿をお願い致します。特に、同窓会、クラス会開催等、卒業生の活躍に関する情報をお寄せ下さい。詳細は同窓会事務局までお問い合わせ下さい。		



## 常総学院中学校

Joso Gakuin Junior High School 2019

TEL 029-842-0704 URL <https://www.joso.ac.jp/junior/>

# 常総学院高等学校

## 平成31年度 入学試験

特進選抜αコース

特進β(β6・β7)コース

### 推薦(単願)

英数国(記述)・面接 1月 9日(水)

### 一般(単願・併願)

英数国理社(記述) 1月16日(水)

### 併願型推薦(千葉県受験者)

英数国理社(記述) 1月16日(水)

### 特進選抜αコース説明会

2月9日(土)・16日(土)(要予約)

◇お問い合わせ◇ TEL:029-842-8771(代)

(入試広報部) TEL 029-842-0704 茨城県土浦市中村西根1010番地

URL <https://www.joso.ac.jp/>

# 常友祭

～メインテーマ～  
Final Period

中学サブテーマ  
Next Generation  
～未来へ羽ばたけ～

生徒会長の指揮で



演奏しました

Miss JOSO!!

常友祭の門前で

ハイチーズ!

スライム作りを体験

CoffeeCupで大回転

看板作成メンバーで

飲食店は大盛況!!

常友祭実行委員のみんなで!

毎年11月に行われる「常友祭」。同窓会でも毎年、串カツ・お汁粉の屋台を出店しています。今年も大好評でありがとうございました。毎年、活気に満ち溢れた在校生との交流は活力の源です。また、生徒達の姿を見ていると自分達の青春の記憶を思い出すまたとない機会です。ぜひ、来年度もお越しください。

卒業すると母校の様子を知る機会は少なくなるもので、街中で制服を見かけたり、新聞記事に名前を見つかりしたときに、懐かしさ覚えのないでしょうか。

常総学院高等学校は今年度創立三十六年目、常総学院中学校は創立二十三年目を迎えました。毎年、夏に行われる高校野球茨城県大会では、卒業生の方の姿を数多く目にします。当時お世話になつた先生と昔話に華を咲かせたり、同級生と久しぶりに再会したりと、当時を懐かしんでいる方がたくさんいます。それを見る度に、皆さんの愛校心に心が温まり、そして常総学院のつながりの強さを感じます。今後もこの絆をつなげられるよう、私自身も卒業生として、教員として、努力していきたいです。

さて、皆様のお力添えにより、今年も無事同窓会会報第十八号を発行することができました。在校生の活躍ははもちろんのこと、社会で活躍する卒業生の皆様方を数多く紹介することで、同窓会会報が会員皆様の日々の活力になればと考えております。より内容の充実した会報に出来るよう、編集部では『卒業生からの便り』等にご協力をいただける方を常時募集しておりますので、是非学校へご連絡ください。

今後とも、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

卒業生の皆様方のますますのご活躍をお祈りいたします。

同窓会会報

難波 千亜紀  
編集委員一同

## 編集後記

卒業すると母校の様子を知る機会は少くなるもので、街中で制服を見かけたり、新聞記事に名前を見つかりしたときに、懐かしさ覚えのないでしょうか。

常総学院高等学校は今年度創立三十六年目、常総学院中学校は創立二十三年目を迎えました。毎年、夏に行われる高校野球茨城県大会では、卒業生の方の姿を数多く目にします。当時お世話になつた先生と昔話に華を咲かせたり、同級生と久しぶりに再会したりと、当時を懐かしんでいる方がたくさんいます。それを見る度に、皆さんの愛校心に心が温まり、そして常総学院のつながりの強さを感じます。今後もこの絆をつなげられるよう、私自身も卒業生として、教員として、努力していきたいです。

さて、皆様のお力添えにより、今年も無事同窓会会報第十八号を発行することができました。在校生の活躍はもちろんのこと、社会で活躍する卒業生の皆様方を数多く紹介することで、同窓会会報が会員皆様の日々の活動になればと考えております。より内容の充実した会報に出来るよう、編集部では『卒業生からの便り』等にご協力をいただける方を常時募集しておりますので、是非学校へご連絡ください。

今後とも、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

卒業生の皆様方のますますのご活躍をお祈りいたします。